

※本紙は、町内会に加入していない世帯にも投函しております。



皆さん、こんにちは。少しずつ涼しくなってきましたが、ついこの間は大雨にも見舞われましたね。防災への備えをしっかりとしたいものです。

1. 健康状態やご家族の状況にお変わりはありませんか？

現在、白樺会の防災サポート制度に要支援世帯として登録されている世帯で、次のようなことはありませんか？

- 健康状態が変化したり、同居家族が転居等で少なくなったりした
- 老人ホームなどに入居することになり空き家になる予定

こんな場合は、その都度どうぞお気軽にご相談ください。また、

○ この頃、健康状態や家族の状況が変化し、災害時が心配になってきた
というような場合も、お気軽にご相談ください。相談の上、要支援世帯となった場合は、定期的に防災サポーターが訪問します。災害はいつやってくるか分かりません。日頃から共に備えていきましょう。（相談先は大越防犯防災部長まで。連絡先は裏面です。）

2. 避難所について

以前お知らせしましたように、大規模な地震などの災害が起こり、自宅での生活ができなくなった際、白樺会の皆さんの指定緊急避難場所は、青葉中学校と新札幌わかば小学校のいずれかとなります。その時に備えて、両校の備蓄庫には幾種類かの備蓄品が保管されています。一昨年の本紙で紹介しましたが、久しぶりに両校を訪問してみましたところ、どちらも



大幅に備蓄品の種類や量が増え、しっかりと災害への備えができつつあることが分かりました。

以前からあった寝袋や毛布、ストーブ、非常食（クラッカー他）など

青葉中（左）・新札幌わかば小（右）の備蓄庫の様子

に加え、段ボールベッド、簡易トイレ、LED照明、発電機、車椅子、パーティションなどが増えていました。安心ですね。

※本紙は、町内会に加入していない世帯にも投函しております。

3. 防災グッズを購入しました

本紙と同時に札幌市防災協会が推薦する防災グッズのパフレットも配付しました。「これはいい！」というものがありましたら、各家庭でお申し込みください。



簡単トイレをかぶせた青葉会館多目的トイレ

白樺会では、災害時に飲み水や食料の確保と同じくらい重要なトイレの問題に対処するため、このパフレットから「簡単トイレ」を見本として購入しました。これらは、断水時や水が流せなくなった際に、便座にかぶせて使用し、使用後はしばって処理できるようになっています。写真は、かぶせてみた様子です。

先日の班長会議では班長さんたちに実物に触れ、取り付けた様子も見ていただきました。

防災の日（9月1日）を含む9月いっぱい、青葉会館の廊下に、実物と使い方を掲示させていただきます。お立ち寄りの際は、ぜひ実物をご覧くださいと思います。

4. 防災研修を実施します

白樺会では11月2日（土）に防災研修を行います。今回は白石区にある「札幌市防災センター」に行きます。

日程は、

9:00 青葉会館から貸し切りバスで出発

9:30～11:30 体験型学習「映像によるバーチャル災害体験」「暴風体験」「地震（揺れ）体験」「消火体験」「煙避難体験」「はしご車乗車」「白石消防署車庫見学」など

12:00 青葉会館で解散

となっています。参加費は無料です。別途回覧する申込用紙にて、どうぞお気軽にお申し込みください。なお、申込み多数の場合は抽選となりますのでご了承ください。

以上のご案内へのお問い合わせやご相談などは、大越防犯防災部長までお気軽にどうぞ！

防犯防災部長 大越展子：090-1302-0463



札幌市防災センター（白石区南郷通6丁目北2-1）

